

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【公表番号】特表2005-525518(P2005-525518A)

【公表日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2005-033

【出願番号】特願2004-503817(P2004-503817)

【国際特許分類】

F 16 C 33/78 (2006.01)

F 16 C 33/58 (2006.01)

【F I】

F 16 C 33/78 Z

F 16 C 33/58

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月9日(2006.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

シールと軸受との組合せ構造体であって；

該軸受が、内部に環状凹部と該環状凹部の外周囲における保持部分とを有しているボーデーを具備していて、該シールが、該環状凹部に収容されるべく配置された環状シール部材を具備しており、該環状シール部材は、弾性突起が延伸している外周面を有している環状ボーデー部分を備えている、該弾性突起は該シールを該環状凹部に保持するために該保持部分と協働すべく配置されている、シールと軸受との組合せ構造体において；

該環状ボーデー部分が第一及び第二肩部分を有していて、該第一肩部分は、該軸受に対しして使用時にシールを提供するべく配置されており、該第二肩部分は、該軸受が取り囲んで設置されているシャフトに対して使用時にシールを提供するべく配置されていて、該環状ボーデー部分は、さらに内部撓性部材を有している；

シールと軸受との組合せ構造体。

【請求項2】

該弾性突起が該環状凹部において該シールのスナップフィットを提供している、請求項1に記載のシールと軸受との組合せ構造体。

【請求項3】

該シールは、該弾性突起を通過する放射面に対して対称的である、請求項1又は2に記載のシールと軸受との組合せ構造体。

【請求項4】

該シールが成形ゴムを備えている、請求項1-3のいずれか一項に記載のシールと軸受との組合せ構造体。

【請求項5】

軸受に使用するためのシールであって、該シールが環状シール部材を具備していて、該環状シール部材は、弾性突起が延伸している外周面を有している環状ボーデー部分を備えている、該弾性突起は該シールを該軸受に保持するために軸受部分と協働すべく配置されており、該環状ボーデー部分がさらに第一及び第二肩部分を有していて、該第一肩部分は、該軸受に対して使用時にシールを提供するべく配置されており、該第二肩部分は、該軸受が

取り囲んで設置されているシャフトに対して使用時にシールを提供するべく配置されていて、該環状ボーデー部分は、さらに内部撓性部材を有している；

シール。

【請求項 6】

該弾性突起が該環状凹部において該シールのスナップフィットを提供している、請求項 5 に記載のシール。

【請求項 7】

該シールは、該弾性突起を通過する放射面に対して対称的である、請求項 5 又は 6 に記載のシール。

【請求項 8】

該シールが成形ゴムを備えている、請求項 5 - 7 のいずれか一項に記載のシール。

【請求項 9】

添付図面を参照しての説明あるいは添付図面に図示されているような、シールと軸受との組合せ構造体。

【請求項 10】

添付図面を参照しての説明あるいは添付図面に図示されているような、シール。